

新型コロナウイルス予防における当院の対策について

現在、世界で猛威をふるう「新型コロナウイルス」は、日々感染者増大等のニュースで世間を騒がせています。特に基礎疾患のある方、免疫力が低い方は、重症化しやすい傾向にあることから当院といたしましても、下記のような対応を取り診療時の予防に努めて参りたくお知らせいたします。

当院では新型コロナウイルス対策として米国CDC(疾病予防管理センター)が医療機関の感染症対策として提唱したスタンダードプリコーションに従い対策を取っております。

【院内感染予防として、普段から徹底している取り組み】

- ◆ 個人防護具（防護ガウン、マスク、フェイスシールド）の使用
- ◆ ドリル等のハンドピースを含め治療器具は患者様毎に交換し、消毒滅菌
- ◆ スタッフ・患者様の手指消毒、検温、SPO2測定の実施
- ◆ 治療毎に診療台 ドアノブや取っ手、手すり等の消毒液による清拭

【新型コロナ エアロゾル対策として追加で行っている取り組み】

- ◆ 飛散しうるエアロゾルがそもそも汚染されていないようにする
→ 歯を削る回転切削器具から出る水は殺菌作用のある次亜塩素酸水（殺菌水）を使用しています。（エピオスエコシステム）
- ◆ エアゾルの発生しやすい処置においては個室を使用し医院内に広げない
- ◆ 飛散したとしてもそれを低減するためにしっかり吸引する口腔外バキューム（フリーアーム・アルテオーT）の使用
- ◆ 医療用の空気清浄機で医院内の浮遊しているエアロゾルを取り除くこと。（エアロシステム35M）

